

---

# ただいま人生爆発中っ

幽霊ネクロマンサー・ユー

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ただいま人生爆発中っ

### 【Nコード】

N8334Y

### 【作者名】

幽霊ネクロマンサー・ユー

### 【あらすじ】

俺は、火神優人<sup>かがみゆうと</sup>。私立の高校に通う、高3の男子。ある日俺はバス爆発事故に巻き込まれた。死んだと思っていたが、生きていた。そこで会った少女、アーニヤは俺の運命を変えるらしい。

ここで、ようやく気が付いたことがある。  
アーニヤと出会って気が付いたこと…。

爆発&1t;m  
( m&gt;

俺は今、爆発中です。これ本当だから。バスの爆発事故で吹っ飛ばされ中です。ものすごいスローだ。時間が止まってるかんじ……。あ…もうちょいで地面だ。もしかしたら…これは…夢かも…。夢だったらいいのになぁ……。

グシャッ！

夢じゃありませんでした。ところで今の音はなんでしょう…。もしかして…、俺の体がっ…！

なーんて考えてる人いない？グロいなあ。ワハハ。この音はあれだよ。あれ。バスが潰れた音…。

よく考えたらバスが潰れることなんてない…。うん。多分…。恐る恐る目を開けると…。

女の子の顔がっ…！

…？女の子…。？？？？

うん。女の子だ。でも、どうして？

俺の今の状態…。体は地面に落ちていなく(?)宙に浮いていた。その女の子が持っているらしい。ありがたい。そして、不思議なことに痛みが全くない。血も出ていない。やはりこれは夢…。

「夢なわけないでわないか」

突然、女の子が喋った。まさか…。俺の心を読み取ったのか??

「読み取ったのだ。そのくらい分かれ」

ハハハ…。まさかな。……………。つて……嘘だろおおお！？

頭が混乱状態だ。何かなんだがわからん。

「とりあえず…、地面に下してくれ」

多分、棒読みで言ったのだろう。頭が真っ白なんだから。

女の子はただ頷くだけだった。

桃色の髪、左目が碧眼で右目が鶯色の目。さらさらの髪。紺の力ーデイガンの下には学校の制服らしき白いシャツ。ピンクと黒のチエックリボン、リボンと同じデザインのミニスカ。印象強い子だった。めっちゃ可愛い…。なんていうか。こんなに可愛い子見たことがない。

女の子に下してもらい、お礼を言った。

「あの…。その…。ありがとう…」

小さい声だったかもしれない。でも、聞こえてるはず。

「ふん。あたしはただお前を守っただけだ。そんなにいいことはしてない」

最後の言葉の時、寂しい顔をしていた。でも、理由はわからない。「で、でもな。俺の命を助けてくれたんだ。命の恩人だ。勇気があるんだな。ありがとう」

「む…。ありがとうって言われたのは…久しぶりだ」  
顔を赤くして呟いた。

「で、どうして俺を守ったんだ？それなりの理由があるだろ？」

「む…。どうしてもいわないとだめか？」

「ああ。教えてくれ」

「お前は…なんというかな…もうすぐ死ぬ？っていうか。まあそんな感じだ」

「は？」

一瞬で凍りついた。死ぬ？どうして？

「俺が死ぬだ？どうしてだ？どうしてわかったんだ？」

「あたしはある能力がいくつか持っている。その中の一つ。相手の寿命がわかるのだ」

いらねー能力だ。なんの意味があるのか。

「じゃあ、なんで俺は死ぬ運命なのに助けたんだ？」

「お前に、楽しいことを味わせてあげようと思ったからだ」

楽しいこと……。そういえば、この18年間は楽しいものなんてあまりなかった。

「人はな、楽しいことがあれば運命は変わるんだ」  
運命が変わる……。俺の死ぬという運命も……。

「あたしはアーニヤだ。あたしと一緒に運命を変えようではないか」

「おう……。よ、ろしくな……」

まだ、信じきれなかった。震えが止まらない。なにも言えない。それを見ていたアーニヤは、少しムツとした顔になって俺に告げた。

「貴様の名前は？あたしが名乗ってお前が名乗らないとは何様なのだ？」

「ご……ごめん。俺は優人。火神優人だ」

「優人か……」

寂しそうな顔をしてるアーニヤを見て、なんだか俺も寂しくなった。

アーニヤには寂しくて辛い過去があるように思える……。

爆発<1 t ; m> ( m & g t ; ) (後書き)

どうも。ネクロマンサーユーだ。

「ただいま爆発中っ」を読んでくれて光栄だ。

これからもどんどん、行くからコメント、評価ちゃんとしてくれ

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8334y/>

---

ただいま人生爆発中っ

2011年11月24日21時52分発行